



## 徳島市ゼロカーボンシティ宣言

私たちのまち徳島市は、吉野川をはじめ大小134の河川が流れる水都であるとともに、市のシンボルである眉山が四季を彩る自然に恵まれたまちです。

私たちは、この豊かな自然環境の中で、生活を営み、文化や産業を育んできました。

しかし、近年、地球温暖化が原因と考えられる気候危機により、国内のみならず世界各地において、過去に経験したことがないような高温や集中豪雨などの自然災害が発生しており、私たちの生活に大きな影響を及ぼしています。

国際社会においては、地球温暖化の対策として、世界の平均気温の上昇を産業革命以前に比べて1.5℃までに抑えることが目標として広く共有されており、そのためには、2050年までに温室効果ガスの実質排出量をゼロにすることが求められていることから、我が国においても、「2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、カーボンニュートラルの実現を目指す」ことを宣言しております。

このような状況を踏まえ、SDGs未来都市として、市民の皆様が安心して、これまでどおりの暮らしを続けられるよう、また、未来を生きる次の世代に、この豊かな自然環境を引き継いでいくためにも、2050年までに徳島市の温室効果ガス排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」の実現を目指し、市民や事業者の皆様と一体となって、全力で取り組んでいくことをここに宣言します。

令和5年12月8日

徳島市長

内藤 佐和子